

# \*地域新エネルギー 導入加速化調査支援事業

平成29年度 認定計画一覧（1次公募）

➤ 認定事業計画数：5件

◆ 補助事業名	豊頃町家畜ふん尿バイオマス利用可能性調査
・ 補助事業者名	豊頃町
・ 所在市町村名	豊頃町
・ 補助金額	概算事業費：6,172,000円 補助金要望額：2,143,000円
・ 事業概要	家畜ふん尿処理の課題解決及び地域経済活性化を図るため、バイオガスプラント導入に向け、次の事業を実施する。 ①勉強会の開催、②農家アンケート、③関係機関調査、④余剰熱、消化液及び再生敷料の利用検討、⑤売電調査、⑥バイオガス利用モデルの作成

◆ 補助事業名	農業残さ（長いもネット）のエネルギー化可能性調査事業
・ 補助事業者名	芽室町
・ 所在市町村名	芽室町
・ 補助金額	概算事業費：6,278,800円 補助金要望額：3,000,000円
・ 事業概要	長いもネット等の農業残さ処理の課題解決及びエネルギー地産地消を図るため、農業残さのペレット化などバイオマス利活用システムの構築に向け、次の事業を実施する。 ①原料となる長芋ネット及び木質バイオマスの確保に関する調査 ②農業残さのペレット化に関する調査 ③ペレット供給先の検討

◆ 補助事業名	八雲町家畜ふん尿バイオマス利用可能性調査
・ 補助事業者名	八雲町
・ 所在市町村名	八雲町
・ 補助金額	概算事業費：5,003,000円 補助金要望額：1,771,166円
・ 事業概要	家畜ふん尿処理の課題解決及び地域経済活性化を図るため、バイオガスプラント導入に向け、次の事業を実施する。 ①勉強会の開催、②農家アンケート、③関係機関調査、④余剰熱、消化液及び再生敷料の利用検討、⑤売電調査、⑥バイオガス利用モデルの作成

◆ 補助事業名	中頓別町バイオマス利用可能性調査
• 補助事業者名	中頓別町
• 所在市町村名	中頓別町
• 補助金額	概算事業費 : 6,293,000円 補助金要望額 : 2,247,166円
• 事業概要	<p>家畜ふん尿処理の課題解決及び地域経済活性化を図るため、バイオガスプラント導入に向け、次の事業を実施する。</p> <p>①勉強会の開催、②農家アンケート、③関係機関調査、④余剰熱、消化液及び再生数料の利用検討、⑤売電調査、⑥バイオガス利用モデルの作成</p>

◆ 補助事業名	稲わら等を用いたバイオガス利用可能性調査事業
• 補助事業者名	厚真町
• 所在市町村名	厚真町
• 補助金額	概算事業費 : 2,246,400円 補助金要望額 : 748,800円
• 事業概要	<p>稲作農家から搬出される稲わらのバイオマス資源としての活用及び家畜ふん尿処理の課題解決を図るため、バイオガスプラント等の導入に向け、次の事業を実施する。</p> <p>①稲わら回収に向けた課題整理 ②消化液散布試験実施に向けた調査計画の策定と協力農家の選定 ③稲わら、豚の尿等を用いたバイオガス発生試験と消化液の成分分析</p>

# \*地域新エネルギー 導入加速化調査支援事業

## 平成29年度 認定計画一覧（2次公募）

➤ 認定事業計画数：3件

◆ 補助事業名	帯広市川西地区バイオマス利用可能性調査
・ 補助事業者名	帯広市川西地区バイオマス推進協議会
・ 所在市町村名	帯広市
・ 補助金額	概算事業費：4,441,100円 補助金要望額：1,700,550円
・ 事業概要	家畜ふん尿処理の課題解決及び地域経済活性化を図るため、バイオガスプラント導入に向け、次の事業を実施する。 ①農家ヒアリング調査、②バイオマス資源調査、③エネルギー（電気、余剰熱）、消化液及び再生敷料の利用検討、④先進事例調査、⑤バイオガス利用モデル（エネルギー・家畜ふん尿活用モデル）の作成

◆ 補助事業名	広尾町バイオマス利用可能性調査
・ 補助事業者名	広尾町バイオガス推進協議会
・ 所在市町村名	広尾町
・ 補助金額	概算事業費：5,220,980円 補助金要望額：1,775,000円
・ 事業概要	家畜ふん尿処理の課題解決及び地域経済活性化を図るため、バイオガスプラント導入に向け、次の事業を実施する。 ①勉強会の開催、②農家アンケート、③関係機関調査、④消化液及び再生敷料、エネルギー（電気・余剰熱）の利用検討、⑤売電調査、⑥先進事例調査、⑦バイオガス利用モデル（エネルギー有効活用システム、家畜ふん尿活用モデル）の作成

◆ 補助事業名	幌延町バイオマス活用可能性調査
・ 補助事業者名	幌延町
・ 所在市町村名	幌延町
・ 補助金額	概算事業費：7,240,000円 補助金要望額：2,793,333円
・ 事業概要	家畜ふん尿処理の課題解決及び地域経済活性化を図るため、バイオガスプラント導入に向け、次の事業を実施する。 ①バイオガスプラントモデルの検討（エネルギー自家消費及び既存施設の活用）、②地域新電力による地産地消モデルの検討、③余剰熱の有効利用の検討、④勉強会の開催、⑤先進事例調査